

■島根県教育センター

研究主題：居心地のよい学級づくりをめざして  
－「つながる」「つなげる」かかわりを大切にして－

長期研修員 濱崎 江理子（松江市立母衣小学校）  
（教育相談スタッフ 相談セクション）

【要旨】

本研修は、人間関係づくりの基盤、教師が子どもとかわる上で必要な姿勢やかかわりについてまとめることを通して、「居心地のよい学級づくり」について考えることを目的としている。自分自身が大切にしてきたことや過去の実践のふり返りを「学び」と結びつけることで、「人と人とのつながり」やこれからの教師としての自分の在り方について感じたこと、考えたことをまとめている。

【キーワード】

安心感 居場所 基本的自尊感情 集団づくり

研究主題：子どもの心根に寄り添う関わり  
－愛着形成にも目を向けて－

長期研修員 花吉 理絵子（松江養護学校）  
（教育相談スタッフ 特別支援教育セクション）

【要旨】

本研修は、子どもの言動の奥底にある心（心根）を理解すること、寄り添うことについて学び、自分の捉え方や関わり方を見つめ直すことを目的としている。来所教育相談で子ども達と関わることで得た学びと「愛着形成のとらえ」の視点を加えて子どもをみていくことを2つの柱とし、関わり方に困難さを感じる子どもの心根の捉え方や寄り添い方について理解を深めた。本報告では、子どもの実態を視覚化した「心根図」も使いながら、心根の捉え方や寄り添い方についてまとめている。

【キーワード】

心根 寄り添う 想像する 愛着形成 共有体験

■島根県教育センター浜田教育センター

研究主題：自分の気持ちを感じ表現することができる支援の在り方  
－こころの天気描画法の実践を通して－

長期研修員 橋本 洋子（吉賀町立柿木小学校）  
（教育相談スタッフ）

【要旨】

本研修は、子ども達が自分の気持ちを感じ表現することができる支援の在り方を、「こころの天気描画法」の実践を通して明らかにすることと、作成した成果物は誰でも取り組みやすいパッケージにして提案することを目的としている。実践では「こころの天気描画法」における子ども同士の気持ちの伝え合い（シェアリング）を工夫し行った。子ども用シェアリングガイドマニュアルを作成し、安全・安心ルールのもとでシェアリングを行うことを通して、安心して自分の気持ちを感じたり、感じた気持ちを友達と伝え合ったりしようとする姿が見られるようになっていった。また、感じた気持ちをこころの天気で自由に表そうとする姿も見られるようになっていった。

【キーワード】

こころの天気描画法 子ども同士のシェアリング 自己表現 他者理解 安全・安心ルール

研究主題：ワーキングメモリを考慮した学習支援と学習指導  
ー小学校外国語科での実践を通してー

長期研修員 石津 望 (浜田市立今福小学校)  
(教育相談スタッフ)

【 要 旨 】

本研修は、ワーキングメモリを考慮した具体的な支援と指導の在り方について小学校外国語科での実践を通して考察することを目的としている。文献研究と授業実践を通して研修を行った。音声情報に視覚的な情報を合わせて提示することや文字の学習への支援を中心として、ワーキングメモリの負荷を軽減するための具体的な手立てを探った。実践の中で授業に参加しにくい児童も手がかりをもとに自分で考えて話そうとする姿が見られるなど、ワーキングメモリを考慮した支援・指導が児童の意欲や技能を高めることに効果的にはたらい。通常の学級において、全体にとってより分かりやすい授業になるよう支援をしていくことで、支援ニーズのある児童へはたらきかけていくことの重要性を感じることができた。

【キーワード】

ワーキングメモリ ユニバーサルデザイン 小学校外国語科 視空間的情報 文字